

宮城県土木部

復興だより第28号

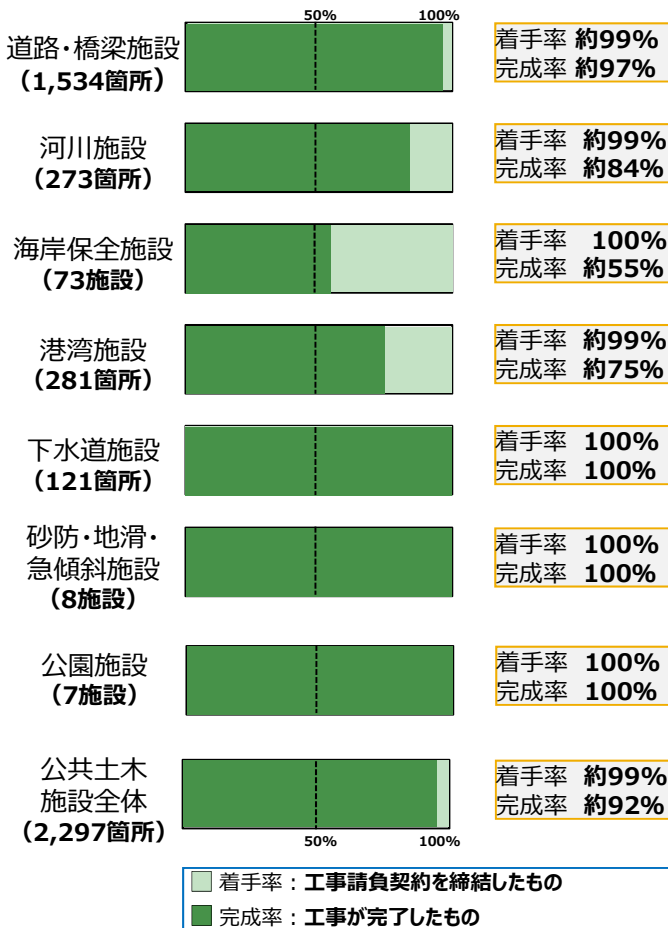
contents

- ・復旧・復興事業の進捗状況【平成30年9月末現在】
- ・復興トピックス(平成30年4月～平成30年9月)

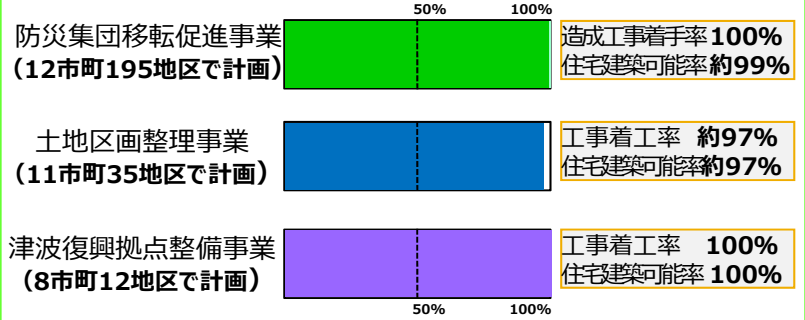


復旧・復興の進捗状況【平成30年9月末現在】

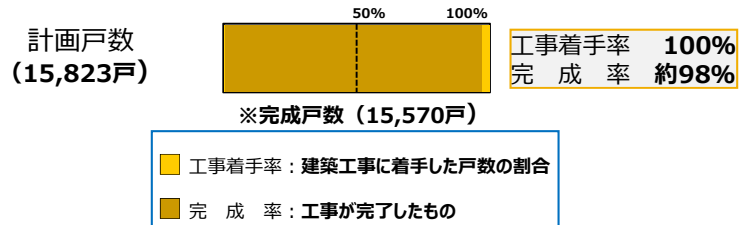
●災害復旧工事の進捗状況



●復興まちづくり事業の進捗状況

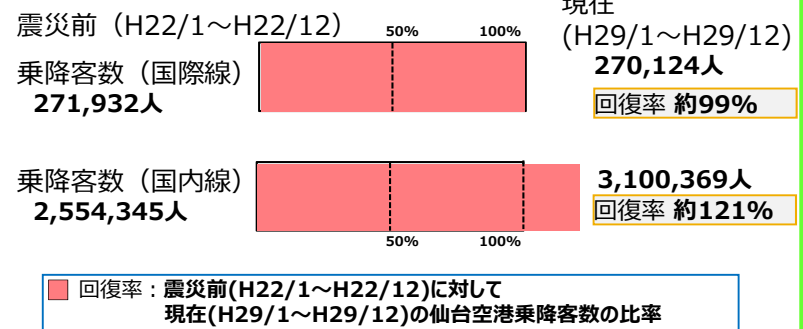
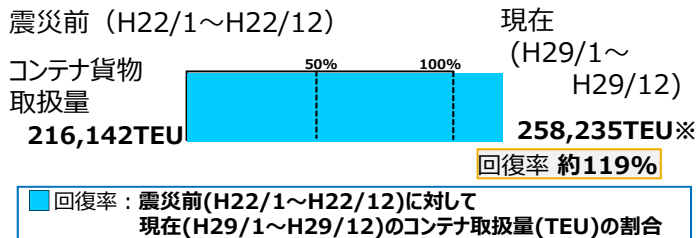


●災害公営住宅の整備状況



●仙台空港乗降客数の状況

●仙台塩釜港(仙台港区)コンテナ貨物取扱量



※TEUとは20フィートコンテナ1個分相当を示す単位

▲宮城県では、毎月復興の進捗状況を取りまとめて公表しています。詳しくは下記URL又はQRコードを参照願います。

- ・震災復興・企画部震災復興政策課ホームページ「復興の進捗状況」
<http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/shintyoku.html>
- ・土木部土木総務課ホームページ「東日本大震災からの復旧・復興事業の進捗状況」
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/dobokusom/doboku-sintyoku-press.html>



復興トピックス（平成30年4月～6月）

4月

●4/18 女川町災害公営住宅整備事業 完了

●4/20 フジドリームエアラインズ「仙台＝出雲線」 就航記念セレモニー 開催

「株式会社フジドリームエアラインズ」は、平成30年4月20日に『仙台＝出雲線』を開業いたしました。『仙台＝出雲線』は、毎日1往復の運航で、仙台空港民営化後、初の新規路線となります。

●4/24 仙塩浄化センター消化ガス発電所 発電開始式 開催

本事業は、消化ガスの有効利用を図るため、平成27年度から検討を開始し、平成28年度に株式会社大原鉄工所と協定の締結、平成29年度に発電施設の建設を行い、平成30年4月から発電を開始しました。

●4/27 復興道路（一）荒浜港今泉線 開通

●4/27 南三陸町高齢者生活支援施設等 落成式

●5/10 石巻南浜津波復興祈念公園

有識者委員会 開催

●5/15 IBEXエアラインズ「むすび丸ジェット」 お披露目セレモニー 開催

●5/21 ウェルカムフェスタ2018

客船「ばしふいっくびいなす」 寄港

●5/28～6/8 「みやぎの復興まちづくりパネル展」 in山形駅 開催

平成30年5月28日～6月8日まで、JR山形駅東西自由通路において、「みやぎの復興まちづくりパネル展」を開催しました。山形駅を利用する大勢の皆様へ、沿岸15市町の復興の姿を見ていただくことが出来ました。また、山形県応援派遣職員の方が取り組まれた復興事業についてもご紹介しました。

●6/6 平成30年度宮城県港湾復興大会

●6/9 仙台塩釜港向洋地区ふ頭再編改良事業 着工式

●6/28 塩竈市海岸通1番2番地区第一種市街地再開発事業施設建築物建設工事（1番地）地鎮祭・着工式

●6月28日 塩竈市海岸通1番2番地区第一種市街地再開発事業施設建築物建設工事（1番地）地鎮祭・着工式

本地区は、「塩竈市震災復興計画」において中心市街地の復興と再生の拠点に位置づけられており、平成30年6月28日に1番地建設工事の地鎮祭、着工式が開催されました。式典には施行者である組合関係者をはじめ国、県、塩竈市、事業の関係者ら約70人が出席し、組合の鈴木理事長の挨拶のほか、土井復興庁副大臣や御来賓の方々からの御祝辞がありました。

当事業により今後、住宅棟、事務所棟、店舗棟が整備され、塩竈市の玄関口にふさわしい復興のシンボルとなることを期待されます。



●4月18日

女川町災害公営住宅整備事業 完了

女川町宮ヶ崎地区の完成により、女川町における災害公営住宅（計画戸数859戸）の整備が完了し、その完了式典が開催されました。



●4月27日

復興道路（一）荒浜港今泉線 開通

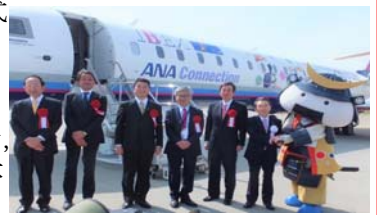
県では、東北地方太平洋沖地震の津波により被災した「一般県道荒浜港今泉線」の荒浜港から逢隈地区中心部までのL=4.1kmについて、被災を受けた市街地や各集落を接続する復興道路として平成24年度から整備を進めてきており、工事の完成後は順次、供用開始をしてまいりました。今回、津波浸水対策のため、道路を嵩上げ整備した「鳥の海工区」が完成したことから、平成30年4月27日に通行を開始いたしました。

今後は円滑な交通確保が図られるとともに、緊急時の避難路として当地区の安全・安心にも寄与することが期待されます。



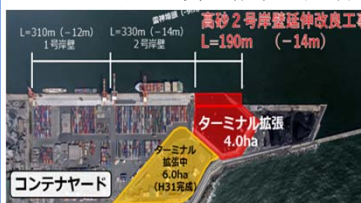
●5月15日 IBEXエアラインズ「むすび丸ジェット」お披露目セレモニー 開催

アイベックスエアラインズ株式会社は、平成30年5月15日に仙台空港内において、機体のデザインとなった宮城観光PRキャラクターのむすび丸を招き、お披露目セレモニー及び機体見学会を開催しました。



●6月9日 仙台塩釜港向洋地区ふ頭再編改良事業 着工式

仙台塩釜港（仙台港区）は、東北全体のコンテナ取扱量の約5割を担う東北地方経済を支える港湾です。本事業は、コンテナ貨物の取扱いが増加している高砂ふ頭の混雑解消と物流の効率化、更なる貨物の増加への対応を目的として事業採択されたものです。この度、国土交通省及び県の主催による「仙台塩釜港向洋地区ふ頭再編改良事業着工式」を開催しました。



復興トピックス（平成30年7月）

7月

●7/1 矢本海浜緑地パークゴルフ場復興祈念植樹

●7/5 最新の内航RORO船「ふじき」初寄港

●7/11 **宮城県・ANAホールディングス株式会社
包括連携協定締結式**

●7/19 **平成30年度宮城県建設工事表彰式・
事故防止対策推進大会 開催**

宮城県建設工事表彰式では、「優良建設工事施工業者」及び「建設工事事故防止優良者」を表彰しています。また、宮城県建設工事事故防止対策推進大会は、平成2年度より開催しており、工事関係者の安全意識の高揚を図り、建設工事における事故防止に寄与することを目的に実施しています。

●7/20 **気仙沼向洋高校改築工事 完了**

●7/20 護衛艦「あぶくま」が気仙沼港に寄港

●7/21 **定川災害復旧工事竣工式 開催**

●7/26 (主)女川牡鹿線五部浦第二トンネル 開通

●7/31 長浜地先海岸(東松島市) 完成

●7月21日 定川災害復旧工事竣工式 開催

二級河川定川は、平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う津波により、河口部の堤防が破堤するなど甚大な被害を受けました。県では河川堤防の復旧にあたり、今後数十年から百数十年に一度程度発生する比較的発生頻度の高い津波であるレベル1津波に対応する高さの堤防とし、津波が堤防を越えたとしても粘り強く効果を発揮する構造としました。

今般、平成24年10月から東松島市及び石巻市において進めてきた定川災害復旧工事が完成したことから、竣工式を平成30年7月21日に開催しました。

竣工式では、東松島市赤井小学校の「赤井いぶき太鼓」の演奏をはじめ、3.11東日本大震災伝承板、竣工記念銘板の除幕、くす玉開披が行われました。

今回の工事完成により、定川を遡上する津波や豪雨による水害から周辺の市街地が守られ、地域住民の安全安心の確保が図られることが期待されます。



●7月11日

宮城県・ANAホールディングス株式会社 包括連携協定締結式

県とANAホールディングス株式会社は、地域社会の活性化に資することを目的とした包括連携協定を締結しました。協定では、観光振興、地域活性化、災害支援など全4項目について連携することとしており、インバウンドの拡大や国内観光客の誘客、県産品のPRなどについて協力して取り組みます。

県と航空会社との協定は、アイベックスエアラインズ株式会社、日本航空株式会社に続き3例目になります。



●7月20日 気仙沼向洋高校改築工事 完了

旧宮城県気仙沼向洋高校は、東北地方太平洋沖地震及び地震に伴う津波により壊滅的な被害を受けたことから、学校全体を気仙沼市波路上瀬向から内陸の気仙沼市長磯牧に移転し復旧することになり、改築工事が進められていました。

平成30年7月20日をもって、気仙沼向洋高校の改築工事が完了いたしました。



●7月26日

(主)女川牡鹿線 五部浦第二トンネル開通



(主)女川牡鹿線の女川町高白浜地内から同町横浦地内までの区間は、線形不良や狭隘箇所が多く存在することから、道路改良事業を進めております。今回、事業区間の一部である五部浦第二トンネルが完成したことから、平成30年7月26日に開通式を開催しました。式には、女川町長、町議会議員をはじめ女川牡鹿線県道改良整備促進期成同盟会の方々など約40名を御来賓に招き、くす玉開披及びテープカットを行いました。式の最後には車列パレードを行い、トンネルによる事業効果を実感していただきました。

復興トピックス (平成30年8～9月)

8月

●7/24～8/3 2018夏休み！小学生と保護者の親子現場見学会 開催

●8/1～3 「みやぎの復興まちづくりパネル展」 in東京都庁 開催

●8/10 東北縦貫自動車道への (仮称)栗原ICの新設 許可

県では、現在復興支援道路として整備を進めている「みやぎ県北高速幹線道路」から東北縦貫自動車道へ直接乗り入れできる、「(仮称)栗原インターチェンジ」の整備を計画しております。

このたび、国土交通大臣から高速道路との接続について、平成30年8月10日付けで許可されました。

新たなインターチェンジの整備により、みやぎ県北高速幹線道路による沿岸部と内陸部の広域連携が一層強化されるとともに、県北地域や沿岸市町の産業活動や観光交流の更なる活性化が期待されます。

●8/19 おうちづくりの学校見学会 開催

小学生とその保護者を対象に、家づくりの技能を体験していただく「おうちづくりの学校見学会(大郷町)」を開催しました。

家づくりの職人さんの指導のもと、「ぬり壁」や「瓦ぶき」、「レンガタイル張り」、「床板張り」などを体験しました。

●8/30～31 第9回「震災対策技術展」東北自然 災害対策技術展に復旧・復興パネルを展示

平成30年8月30日～8月31日に開催された、第9回「震災対策技術展」東北－自然災害対策技術展－に、復旧・復興パネルとみやぎ復興まちづくりパネルを展示しました。当日は、防災関係者など4,000名を超える多くの県内外の皆さまに「3.11伝承・減災プロジェクト」の紹介や、県内沿岸市町の復興まちづくりの状況等をお伝えしました。

●9/18 ウェルカムフェスタ2018 客船「ダイヤモンド・プリンセス」初寄港

●9月18日

ウェルカムフェスタ2018

客船「ダイヤモンド・プリンセス」初寄港

仙台塩釜港に寄港したクルーズ船としては、過去最大規模となる大型クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」(総トン数115,875t、全長290.0m)が仙台塩釜港石巻巻港区に初寄港し、約2,700人の乗船客の皆様にご宮城県へお越しいただきました。

当日は、歓迎イベントとして大漁旗によるお出迎え、鬼首神楽保存会による演舞や地酒の鏡割りなどが行われました。



宮城県土木部

○記事に関する問い合わせ○

宮城県土木部土木総務課企画調整班

TEL : 022-211-3108

E-mail : dobokgk1@pref.miyagi.lg.jp

H P : <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/dobokusom/>

●7/24～8/3

2018夏休み！小学生と保護者の 親子現場見学会 開催

普段近寄ることのできない工事現場の見学や体験コーナーで建設機械等に触れるなど「ものづくり」の楽しさを体感していただくことで、建設産業の魅力と役割について理解していただくため、小学生とその保護者を対象に「親子現場見学会」を開催しました。

工事現場近隣の小学生とその保護者を対象に平成30年7月24日～8月3日にかけて延べ8日間開催し、306名の方々にご参加いただきました。

- 7月24日 仙台市東部復興道路工事(仙台市)
- 7月25日 五間堀川赤井江遊水池周囲堤工事(岩沼市)
- 7月26日 大曲道路改築工事(東松島市)
- 7月27日 みやぎ県北高速幹線道路(築館工区)
道路改良工事(栗原市)
- 7月31日 気仙沼港臨港道路災害復旧工事(気仙沼市)
- 8月1日 大江川河川改修工事(大崎市)
- 8月2日 松川流路工工事(蔵王町)
- 8月3日 みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)道路改良工事(登米市)



●8月1～3日

「みやぎの復興まちづくりパネル展」 in東京都庁 開催

平成30年8月1日～8月3日まで、東京都庁第一本庁舎45階展望室においてパネル展を実施しました。都庁での開催は4回目となります。今回は、「被災市町復興まちづくり」のほか、「3.11伝承・減災プロジェクト(災害復旧の進捗等)」、「東京都が行っている東日本大震災に伴う支援」について展示いたしました。延べ6,000名近くに及ぶ国内外多くの観光客の皆様によりみやぎの復興の姿を知っていただくことができました。

